

## 会 議 議 事 録

審議会等の名称	令和5年度 第1回磐田市健康づくり推進協議会
担当部課名	健康福祉部 健康増進課
会議の開催日時	令和5年7月26日(水) 午後3時00分～4時00分
会議の開催場所	豊田支所 大会議室
出席者(職・氏名)	委員：11名中11名出席 健康福祉部長、事務局：(健康増進課) 課長、室長、G長、保健師、栄養士
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 委嘱状交付</li> <li>3. 健康福祉部長挨拶</li> <li>4. 会長・副会長の選出について</li> <li>5. 会長挨拶</li> <li>6. 議事・協議 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 健幸いわた21の概要と令和5年度の取り組みについて</li> <li>(2) 市民意識調査について</li> <li>(3) 意見交換</li> </ol> </li> <li>7. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度新型コロナウイルスワクチン接種について</li> <li>・第2回日程 令和5年11月8日(水)14時～(お知らせ)</li> </ul> </li> <li>8. 閉 会</li> </ol>
配付資料等の件名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 第1回磐田市健康づくり推進協議会次第</li> <li>・令和5年度 健康づくり推進協議会委員名簿</li> <li>・健幸いわた21指標の経年変化と令和5年度の取り組み(資料1)</li> <li>・(表) 健幸いわた21最終評価に向けての市民意識調査</li> <li>・(裏) 健幸いわた21 計画スケジュールについて(資料2)</li> <li>・令和5年度新型コロナウイルスワクチン接種について</li> </ul>
1. 開会	健康増進課長
2. 委嘱状交付	委員を代表して高安委員へ交付
3. 健康福祉部長挨拶	<p>今回は公募委員をはじめ、新たに委員になっていただいた方が約半数ということで、市民の健康づくりの推進に必要な事項、協議することとなっていますので、各お立場からの御発言をお願いいたします。</p> <p>市では健康づくり事業を多数実施していますが、40歳以上の特定健診については、各保険者が実施をしています。市では、国保・後期高齢の健診と保健指導を実施していますが、全市民の約20%が国保の加入者です。後期高齢は約15%、それ以外の加入の方の健診については、各健康保険で実施しているところです。また、市では働き盛りの方の健康づくりに関心をもっていただくように、現在、アプリを活用した健康づくりについても、民間と連携をして研究を進めているところです。更に、</p>

	<p>データを活用した健康づくりということで、市の健康の状況を分析して、各地域で保健師が出向き健康教育などいろいろな形で市民の方々へお伝えをしているところです。</p> <p>今年度、国民健康保険料と介護保険料の改定の年度になっています。本市は介護保険料については、現在もかなり低い保険料で運営出来ています。それも、市民の皆様が健康だということや、医療や介護の関係の皆様の御協力によるところが大きいと思います。来月、国保と介護の運営状況についての説明会を予定していますので、御案内をさせていただきます。</p>
4. 会長・副会長の選出について	委員の互選により、会長は和田雅史委員、副会長は鈴木敏弘委員が選出。
5. 会長挨拶	<p>前期に引き続きということで2期目になりますが、引き続き磐田市民の皆様の健康づくり、健康の保持増進・回復に少しでも、尽力していきたいと思っております。また今期は、健幸いわた21の新しい施策づくりにつながる機会だと思っておりますので、どうぞ皆様方、御協力、そして御指導、賜りたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。</p>
事務局	<p>ここで出席者数の報告をします。</p> <p>本日の協議会は委員11名中11名全員出席をいただいておりますので、会議は成立しておりますことを報告いたします。ここから、要綱第4条に従いまして、議事の進行をまた会長にお願いしたいと思います。</p>
6. 議事・協議 会長	<p>それでは、次第に従って議事を進めたいと思います。それでは最初に健幸いわた21の概要と今年度の取組について、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(1) 健幸いわた21の概要と令和5年度の取り組みについて (2) 市民意識調査について</p>
会長	<p>(3) 意見交換</p> <p>ただいまの議事に対して委員の皆様から御質問、あるいは御意見、御提案がありましたらぜひお願いしたいと思います。ではまず重点課題1「健康寿命の延伸」についてお話しただけますでしょうか。</p>
委員	<p>意識調査に関して、企業200社に対しての、企業訪問時へのアンケートは非常に丁寧な調査だと思えました。一般市民への抽出調査で公式LINEへの登録者対象にということですが健康に関心の高い市民の方々など、対象にバイアスがかかるかと思えますのでまた注意して分析をしていただくとよいと思います。</p>

委員	<p>健康事業に着手することといえば、高齢者はやはりゲームを主体とするようなスポーツあるいはラジオ体操が住民の広がりを見せております。今後の取り組みで自治会が取り組めるものについて協力していきたいと思っております。</p>
委員	<p>資料1のことについて質問です。</p> <p>①重点課題1の「お達者な人」の割合というものは、国のほうで定められた基準なのか磐田市で決めた内容でしょうか。</p> <p>②重点課題2今年度の取り組みで、健診対象者の電話での受診勧奨の実施は、今の時代的に年寄りの方々は信用するのか、恐怖があるかもしれませんので、文書か何かで送付してあげたほうがよいと思います。今まで対象の方がどのぐらい受け答えしていただいたのか数字も知りたいです。</p> <p>③重点課題3「楽しい育児ができる保護者」というのは、どのような基準で選ばれるのか知りたいです。</p> <p>④重点課題4の「毎日野菜を摂る人の割合」では350グラムが基準となっていますが毎食の目安について知りたいです。</p> <p>⑤ベジファーストのロゴマークですが、私もいいなと思っていましたが、施設等へ行っても、見たことがほとんどありません。市民の方がどのぐらいの知っているかというところが疑問でした。</p> <p>民間と行政と一緒に何か実施できることが多くあれば、よりよい健康づくりになると思いました。</p>
事務局	<p>① 「お達者な人」の定義についてですが健幸いわた21の97ページに用語説明で示されています。これは磐田市で定めているもので、「対象年齢に占める元気で自立して暮らす人。対象年齢は74歳から85歳の要介護認定なし+要介護1以下の方」という定義です。</p> <p>② 今年度、新たな取組として国保新規加入者へ電話がけを始めております。確かに文章で送ることも大切なことかと思いますが住民の方と会話することで、どの時点で滞って受診につながらないのか等現状把握できるということもありますので気をつけながら行っていきたいと思います。電話がけを行った人数の集計はまだ出していません。電話して「受けようかな」とお答えしていただいている方もいらっしゃいますし、御家族に情報提供して、まずは家族内で共有していただくことも出来ていると思います。</p> <p>③ 楽しんで育児ができる保護者については3歳児健診の保護者へのアンケートで「楽しんで育児ができている」と回答いただいた方の割合の数値を出しています。</p> <p>④ 「毎食野菜を摂る人の割合」の1食の目安は1皿70gと規定していて、1皿以上の野菜摂取を推奨しております。</p> <p>⑤ ロゴマークについては昨年12月に設定しており、周知</p>

	<p>をしていく段階になりますので、皆様の目に届くのがこれからになると思います。シールやステッカー等をスーパーなどで掲示をしてもらおうと考えております。</p>
会長	<p>次に重点課題2の生活習慣病の重症化予防についてお話をさせていただきますでしょうか。</p>
委員	<p>受診率のグラフを見て、思った以上に低くて驚きました。医療機関側は特定健診、ぜひ受けていただきたいと思っています。どうしたら受診につながるのかは、今回、皆様方の御意見を伺いたいと思います。お願いします。</p>
委員	<p>同年代の30代の方々は本当に歯医者に通っている人が少ないなと思います。特に男性は仕事が忙しくてなかなか時間がとれないと言う方が周りでも多くて、定期的に歯医者に行っている人はほとんどいないと思っています。痛み等があるから来たりするので、受診回数が増え、行くことが嫌になり次の定期健診も来ず悪化してということを繰り返してしまうので定期健診がどのくらい重要かをお話ししなければと思います。同じく、同世代というと、運動している人も本当に少ないなと思います。日常的に運動している人は、周りにほとんどいないのでデジタルを活用したアプリの利用などの方が、日常生活で少しでも運動する機会を取り入れることができると思います。</p>
会長	<p>職場の健康管理という視点ではいかがでしょうか。</p>
委員	<p>職場の人もストレスを多く抱え忙しい状況かと思いますが、生活習慣の中で食事をきちんと意識していくことも必要だと思っています。また、昨今ウェルビーイングなど盛んに言われるようになっていると思います。企業の健康に関してはまずはトップの方の理解、そしてトップの方が健康かどうかが重要です。今は資金繰りで忙しい、生産が少なくなると大変等、健康どころじゃなく経営が大変という企業もあります。特に中小企業は人がいません。安全衛生に関わるような人、専門知識を持った人もいない、メンタルの人が出てもサポートが出来ない。そのような中小企業については、対応が必要だと思っています。大企業は社長でも健康経営について答えられると思いますが中小企業は、経営者から意識改革を進めるようにいかなければということで私も少しでも何かお手伝い・貢献ができることができましたらぜひ進めたいなと思います。</p>
会長	<p>それでは、重点課題3・4に移っていきたいと思います。心の健康というテーマがありますが児童の健康の観点から何か御意見ありますか。</p>

委員	<p>まず、健幸いわた 21 の「幸」が造語で、健康によって幸せな生活をしていくことを目指している磐田市という意味合いだと知り、まさに子供たちの必要な力について位置づけ、取り組んでいることがすごいなと感じました。冊子内の学童思春期のページで自分の健康は自分で守るため意識をもち、親がその見本となるような行動を心がけようと謳われています。様々な健康情報の中で、正しく入手し必要な情報を適切に活用する・理解する。そのような「ヘルスリテラシー」の意識を持つことを磐周の学校では、養護教諭を中心に取り組んでいます。子供たちは素直で穏やかな一方で、何か打たれ弱い子供たちが非常に多いので、将来大人になったときに挫けて、その先の自殺につながってしまうのかなと思います。そのようなことも危惧しながら、子供たちの自己肯定感を高める力をつけるために取り組んでいるという現状です。</p> <p>また、重点課題 4 に関わっていますが、体力テストで運動習慣の子供の割合が下がっています。これは原因が 2 つあり、1 つは、趣味や娯楽スポーツなど多様なスポーツが今あふれている中で、子供たちが多岐に取り組めるようになったことが原因だと思います。2 つめはコロナがあって本当に外に全然出ない。それから、極端に言うと体育の授業のリレーもバトンパスがあるため出来ないということがこの 3 年間ありました。運動する機会がどんどん減っていき、データも低下するのは止むを得なかったかなと思っています。実は令和元年で小学校 6 年生が行っていた陸上大会、水泳大会がなくなりました。こういう状況は磐田市に限らず、全国的に陥っているのかなと思います。最後に、アンケートの共通質問で幼稚園、小学校、中学校、高校、一般までの対象とありますが、小学生にとっては答えにくい質問も幾つかありまして、例えば伝統食についての質問もピンとこないように思います。「地域や次世代に伝えたことがありますか」という項目も子供たちが伝えることはほとんどないと思います。ロコモティブシンドロームの項目も、小学生は分からないと思います。必要な質問なのかを検討していただければなと思います。</p>
会長	アンケートについて事務局のほうから説明をお願いします。
事務局	アンケートについてここに記載されているものは一般市民向けのものになっています。小学生に向けては少し簡単な設問を用意しておりますのでロコモティブシンドロームの説明等は省き、小学校・中学生に分かるような設問にしてあります。
会長	子育てという視点から何か御意見ありますでしょうか。

委員	<p>磐田市は子育て支援がとても盛んだと思います。広報いわたに掲載されている内容を見ても、親子で参加できるような交流センター講座など、子育てに関して相談できる場所もあり、とても過ごしやすいと思います。今後もアプリやデジタルの活用をしていくということなのでよい取り組みだと思っています。</p>
委員	<p>子供の乳幼児期の観点からということで、保護者を取り巻いた健康を改めて大切にしていかななくてはいけないということを実感しています。3食しっかり食べる子・体を思い切り動かしていっぱい遊ぶ子・ぐっすり眠って、早く起きられる子を目指してというところですが、働く保護者の方がとても多くなっているため、朝食もなかなか取りきれていないところが現状にあると思います。この間、専門学校生との交流の中で朝食アンケートを実施させていただきました。預かり保育を利用しながら、仕事を始めている保護者がとても多く、朝食も簡単にさっと食べられるパンが多くなっていると感じました。子育てを支える側の仕事として、考えも柔軟にしてお母さんたちへ簡単に食べられるようにパンでもスープでもいいから飲んできてねということをお伝えしています。</p> <p>また、コロナ禍になってよかった点と、難しかった点があります。よかった点は、食事中に子供たちは集中が持続せず話に夢中になってしまい手がとまってしまうことがありましたが、黙食になり、きちんと食べられるようになったことです。その反面コロナ禍で、なかなか交流が出来ず、マスク生活で口の動きをしっかりと見てないので、よく噛むことなどしっかりと見きれなかったというところもありました。それと同時に、ICTがかなり充実し、子供たちの遊びの部分でも変化があると感じます。0歳児でも手をこのように（スマホのスクロール）動かす遊びをしていたり、ごっこ遊びで電子マネーを使ったり、お金を払うようなやりとりが無くなってきています。メディアの関係で、視力も下がってきているのではないかとということも一つ問題点としてあると思います。</p>
委員	<p>民生委員は高齢者との関わりが多いので健康寿命の延伸の部分がやっぱり大きな課題になるかなと思っています。高齢者の割合も年々増えており、フレイルと口の中の健康ということも考えていかなければいけません。市では低栄養の高齢者が減少しているとありますが、買い物に行くと高齢者は野菜を購入するというより菓子パンを買っている方が多いのではないかと感じます。高齢者の健康状態をどう把握し支援していくのか考える必要があります。先日、まちの保健室に行きましたが、自分の地域でいつ行っているのか、もう少し周知を徹底することができると良いかなと思っています。</p>

会長	<p>それでは本日の議事は全て終了いたしました。進行を、また事務局にお返しをいたします。よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>本日委員の皆様からいただいた御意見等を参考にしながら、事業を進めてまいります。特に健診の受診率の向上、やはり国保の方は、個人事業主が多いので意識が違う面がありますが、受診率向上に向けてまたいろいろと考えたいと考えております。</p>
7. 連絡事項 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度新型コロナウイルスワクチン接種について</li> <li>・ 第2回日程 令和5年11月8日（水）14時～（お知らせ）</li> </ul>
8. 閉会 事務局	<p>それでは以上をもちまして、令和5年度 第1回磐田市健康づくり推進協議会を終了いたします。</p>